

断食で再稼働反対訴え

関電本店前で中畠氏(小浜)



再稼働断念を求め、断食する中畠哲演さん
=16日、大阪市の関西電力本店前

原発反対県民会議の代表委員で、小浜市の明通寺住職の中畠哲演さん(75)は、15日から大阪市北区の関西電力本店前で断食を行い、関電に高浜原発の再稼働断念を求めている。断食は17日まで3日間を予定している。

中畠さんは「福島原発事故の被災者に心を寄せ、抜本的で包括的な救済を願うとともに、若狭で第2の福島を繰り返させてはいけな」と願い、1日3食を抜く断食をしている。

関電本店前で「高浜原発再稼働反対」の横断幕を張り、「関電は再稼働の断念を。国は地震や津波の公明正大な調査を行い、検証を」と訴えた。関西の市民団体からも約50人が応援参加した。

また、電力消費地である関西の人々に対し「若狭の原発に関心を持ってもらい、地域で声を上げて関電にブレーキをかけてほしい」と呼び掛けた。

(長谷川靖)